

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公開番号】特開2003-348243(P2003-348243A)

【公開日】平成15年12月5日(2003.12.5)

【出願番号】特願2003-99175(P2003-99175)

【国際特許分類】

| | | |
|--------|------|-----------|
| H 04 M | 3/53 | (2006.01) |
| H 04 M | 3/42 | (2006.01) |
| H 04 M | 3/56 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|--------|------|---|
| H 04 M | 3/53 | |
| H 04 M | 3/42 | J |
| H 04 M | 3/42 | P |
| H 04 M | 3/56 | Z |

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月31日(2006.3.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 1点対多点音声通信システムにおける複数の通信装置間で伝達される音声情報をアーカイブする方法であって：

上記複数の通信装置のうちの1つまたはそれ以上の通信装置から送信された音声情報を記録する段階；

上記記録された音声情報内に存在する1つまたはそれ以上の会話部分を決定する段階であって、上記1つまたはそれ以上の会話部分は第1会話部分を含み、上記1つまたはそれ以上の会話部分の各々は上記複数の通信装置のうちの1つまたはそれ以上の通信装置が送信した音声情報から構成されるところの段階；および

上記第1会話部分を保存する段階；から構成されることを特徴とする方法。

【請求項2】 上記記録された音声情報内に存在する上記1つまたはそれ以上の会話部分を決定する上記段階は：

上記記録された音声情報内の1セットを構成する1つまたはそれ以上の発言部分を識別する段階であって、上記1つまたはそれ以上の発言部分の各々は開始点と終了点によって決定され、上記記録された音声情報の振幅は上記1つまたはそれ以上の発言部分の各々の上記開始点と上記終了点を決定するのに使用されるところの段階；および

上記1セットを構成する1つまたはそれ以上の発言部分に含まれる発言部分の位置に基づいて上記1つまたはそれ以上の会話部分決定する段階；から構成されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】 上記音声情報の上記振幅の平均が、第1期間の間、第1閾値より大きい場合に、発言部分の上記開始点が起こり、

上記開始点の後、上記音声情報の上記振幅の上記平均が、少なくとも第2期間の間、第2閾値よりも小さい場合に、発言部分の上記終了点が起こることを特徴とする請求項2に記載の方法。

【請求項4】 上記1セットを構成する発言部分に含まれる1つまたはそれ以上の発言部分の位置に基づいて上記1つまたはそれ以上の会話部分を決定する上記段階が、

隣接する発言部分間の時間の隔たりに基づいて上記 1 セットを構成する発言部分に含まれる発言部分を 1 つまたはそれ以上のグループに分類する段階であり、上記 1 つまたはそれ以上のグループの各々は上記 1 セットを構成する発言部分のうちの 1 つまたはそれ以上の発言部分を含み、上記 1 つまたはそれ以上のグループの各々において存在する発言部分に関して隣接する発言部分の上記時間の隔たりが第 3 期間より小さく、上記 1 つまたはそれ以上のグループの各々は 1 つの会話部分に対応するところの段階から構成されることを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】 1 点対多点音声通信システムにおける複数の通信装置間で伝達される音声情報をアーカイブするシステムあって：

メモリー；

上記複数の通信装置のうちの 1 つまたはそれ以上の通信装置によって送信された音声情報を記録するように構成された通信モジュール；および

上記記録された音声情報内に存在する 1 つまたはそれ以上の会話部分を決定するように構成されたプロセッサモジュールであり、上記 1 つまたはそれ以上の会話部分は第 1 会話部分を含み、上記 1 つまたはそれ以上の会話部分の各々は上記複数の通信装置のうちの 1 つまたはそれ以上の通信装置が送信した音声情報を含み、当該プロセッサモジュールは上記メモリーに上記第 1 会話部分を保存するところのプロセッサモジュール；を有することを特徴とするシステム。

【請求項 6】 上記記録された音声情報内に存在する上記 1 つまたはそれ以上の会話部分を決定するために、上記プロセッサモジュールは、

上記記録された音声情報内に存在する 1 セットを構成する 1 つまたはそれ以上の発言部分を識別し、

上記 1 セットを構成する発言部分に含まれる発言部分の位置に基づいて上記 1 つまたはそれ以上の会話部分を決定するように構成され、

上記 1 セットを構成する発言部分の各々は開始点と終了点によって決定され、上記記録された音声情報の振幅は上記 1 セットを構成する発言部分の各々の上記開始点と終了点を決定するのに使用されることを特徴とする請求項 5 に記載のシステム。

【請求項 7】 上記記録された音声情報の上記振幅の平均値が、第 1 期間の間、第 1 閾値よりも大きい場合に、上記発言部分の上記開始点が起こり、

上記開始点の後、上記記録された音声情報の上記振幅の平均値が、少なくとも第 2 期間の間、第 2 閾値より小さい場合に、上記終了点が起こることを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】 上記 1 セットを構成する発言部分に含まれる上記 1 つまたはそれ以上の発言部分の位置に基づいて上記 1 つまたはそれ以上の会話部分を決定するために、上記プロセッサモジュールは、

隣接する発言部分間の時間の隔たりに基づいて、上記 1 セットを構成する発言部分に含まれる発言部分を 1 つまたはそれ以上のグループに分類するように構成され、

上記分類されたグループの各々は上記 1 セットを構成する発言部分のうちの 1 つまたはそれ以上の発言部分を含み、上記 1 つまたはそれ以上のグループの 1 つにおいて隣接する発言部分の上記時間の隔たりが第 3 期間より小さく、上記 1 つまたはそれ以上のグループの各々は 1 つの会話部分に対応することを特徴とする請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 9】 上記プロセッサモジュールは、上記第 1 会話部分に含まれる音声情報を送信した 1 セットを構成する 1 つまたはそれ以上の通信装置を決定するように構成されることを特徴とする請求項 5 に記載のシステム。

【請求項 10】 上記 1 セットを構成する通信装置の各々に関して、上記第 1 会話部分に含まれる音声情報の 1 部分を決定するように上記プロセッサモジュールが構成され、当該 1 部分は当該上記 1 セットを構成する通信装置のうちの 1 の通信装置が送信した音声情報であることを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 11】 上記第 1 会話部分に含まれる上記音声情報を送信した上記 1 セットを構成する通信装置を決定するために、上記プロセッサモジュールは、

上記第1会話部分に含まれる上記音声情報から1つまたはそれ以上の装置識別子を決定し、

上記1つまたはそれ以上の装置識別子の各々に対応する通信装置を決定するように構成されることを特徴とする請求項8に記載のシステム。

【請求項12】 1点対多点音声通信システムにおいて複数の通信装置間で伝達される音声情報をアーカイブするためにコンピュータ読み取り可能記憶媒体であって、

上記複数の通信装置のうちの1つまたはそれ以上の通信装置に送信された音声情報を記録するステップ、

上記音声情報内に存在する1つまたはそれ以上の会話部分を決定するステップであり、上記1つまたはそれ以上の会話部分は第1会話部分を含み、上記1つまたはそれ以上の会話部分の各々は上記複数の通信装置のうちの1つまたはそれ以上の通信装置によって送信された音声情報から構成されるステップ、

上記第1会話部分を記憶するステップとを有することを特徴とするコンピュータ読み取り可能記憶媒体。